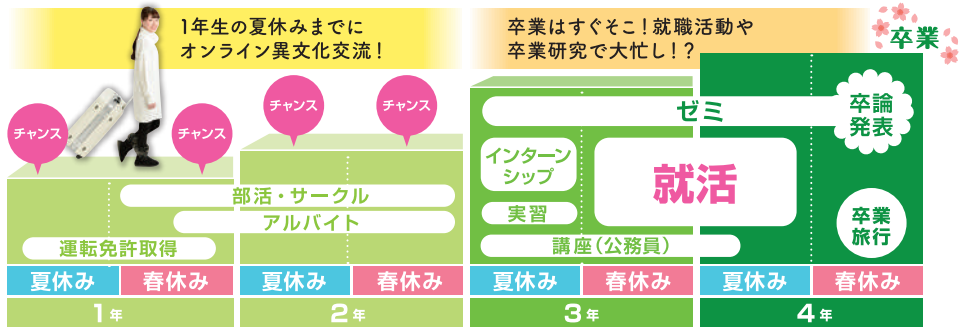


海外体験するなら  
チャンスは  
たったこれだけ!  
オンラインでまずは  
一歩踏み出そう!

Q ナゼ今  
海外体験?

3~4年生になれば、ゼミや就職活動、公務員試験の対策などなど...  
将来に向けた準備が本格的にスタートします。学年があがるにつれ  
忙しくなるからこそ、大学1年生の夏までにその1歩を踏み出しましょう!

A



プログラム詳細

運行スケジュール > ①~⑦のいずれかを選択し、ご参加いただけます。  
午前コースの便を選んだ方は3日間とも午前中の時間にご参加いただけます。(午後・夕方も同様)

事前オリエンテーション  
日本語 90分程度

- ① 接続確認 (音声、チャット機能など)
- ② 他の大学の仲間と交流準備

1日目  
日本語 午前 10:00~12:00  
午後 15:00~17:00

- ① 他大学の仲間との事前交流
- ② 「文化交流」に向けた準備

日本の文化、大学生活についてなど文化交流で紹介する内容をグループで考え、英語で伝える準備をしよう!

2日目  
英語 午前 10:00~13:00  
午後 15:00~18:00

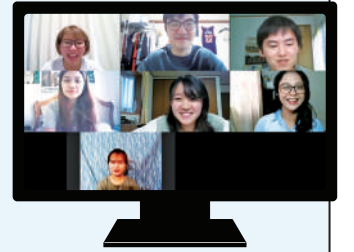
- ① フィリピン・イロイロ市の紹介&動画ツアー
- ② グループごと自己紹介&日本×フィリピンの文化交流  
日本との違いや共通点を発見しよう!
- ③ 「オンラインツアー」に向けた準備

動画ツアーで気になったことを英語で質問できるように準備をしよう!



3日目  
英語 午前 10:00~13:00  
午後 15:00~18:00

- ① オンラインツアー 英語  
現地の学生が実際に案内してくれます!その場で気になることをどんどん質問しよう!
- ② 日本×フィリピンの意見交流 英語  
文化交流・ツアーを通じて幸せや豊かさについて改めて考える時間です。
- ③ 振り返りの会 日本語  
3日目の最後は、学んだこと、感じたことを皆で振り返ります。体験して終わりではなく、次のチャレンジに向けた計画をたてましょう。



Senior Voice 先輩のコメント

留学に行こうか迷っている人はぜひこんな感じを見て聞いて感じて、留学への0.5歩として活用してほしいと思います。(愛知県立大)

凄く楽しく、充実した3日間でした。…同時に、自分の英語能力の未熟さを痛感しました。奥手でネガティブなところは変えられそうです。交流が終わった今、交流する前と全然心構えや考え方や姿勢が違うような気がします。相槌も打つことに慣れ、相手の話に興味や反応を示せるようになりました。(岩手大)

今までは英語を間違えることが怖く、文法ばかり気にしていた。しかしこのプログラムでは、伝えることが重視されていて、周りのサポートも大きいので、失敗を恐れず、手段として英語を話すことが出来た!また、フィリピンの現状について様々なことを学習したり、意見交換をしたり非常に充実していた。(秋田大)

自分の英語力がまだまだだということや、自分はSDGsや世界についてまだまだ無知だということに気づけました。今後の大学生活で、様々なことを学び、経験するモチベーションが高まりました。(山形大)

教科書で学ぶこと以上の充実感を味わうことができました。今度は実際に現地へ行き、異文化を学びたいと思います。一歩踏み出してみたいと思っています。方にはぜひ参加してほしいプログラムです。サポーターが着いているので、英語に自信がなくても大丈夫です。自分を変えるきっかけになると思います。(北海道教育大)

参加者の皆さんへメッセージ



私は大学生の時、フィリピンでバックパックをしていた経験があります。そこで実感したのが「生の声を聞くことの大切さ」です。現在は様々な問題をインターネットで検索することが容易にできますが、実際に現地の人と接してみると実は問題の本質が想像と違っていたり、今まで考えたことのない価値観に打ち当たることも多くあります。このプログラムでは、現地の人がリアルタイムに彼らの村<生活環境>を案内してくれます。「本当の幸せ、豊かさとは何か」社会に出る一歩手前の大学生のうちに「生の声」を聞き、自分の視野を広げてみませんか?

共催 (株)With The World 代表 五十嵐 駿太

本プログラムの売上の一部は、NGO主導のもとフィリピン・イロイロ市での支援活動費として寄付されます。寄付金は、ごみ処理場があるカラフナンという地域の小学校での教育サポートや栄養食&給食活動、コロナ禍でのインフラ整備等に活用される予定です。

お問い合わせ・詳細はこちらから▶

